



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月14日

上場会社名 株式会社ヒガシマル 上場取引所 福
 コード番号 2058 URL <http://www.k-higashimaru.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 東 紘一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 種子田 浩市 (TEL) 099-273-3859
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績 (平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	11,258	4.5	670	6.3	719	1.3	422	16.5
29年3月期第3四半期	10,768	5.8	630	△8.5	709	△5.6	362	△8.1

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 480百万円 (22.7%) 29年3月期第3四半期 391百万円 (△2.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	89.85	—
29年3月期第3四半期	77.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	13,493	6,483	47.9
29年3月期	12,240	6,044	49.4

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 6,468百万円 29年3月期 6,044百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	9.00	9.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,560	9.1	611	44.3	644	28.7	366	66.9	77.79

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	4,746,000株	29年3月期	4,746,000株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	40,889株	29年3月期	40,889株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	4,705,111株	29年3月期3Q	4,705,111株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、四半期決算短信[添付資料]2ページ、「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府による経済政策や日銀の金融緩和策の継続等を背景に景気は緩やかな回復傾向にあります。また、企業の業況判断や景気動向指数をみても引き続き改善の状況が続いております。

ただし、消費動向調査の「暮らし向き」や「収入の増え方」に関する意識指標に現れているように、消費者マインドについては、力強さを欠いた状況が続いています。このような状況が長引くなかで、小売業界における水産・一般食品のカテゴリーにおいては、その動向は低調な状況が続いており、業態を超えた価格競争が続く厳しい経営環境が続いております。

このような環境の下、当社グループでは、「企業収益力の向上」、「生産力・販売力の強化」、「研究開発の強化」、「マネジメントの改革」に取り組んでおります。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高112億58百万円（前年同期比4.5%増）、営業利益6億70百万円（前年同期比6.3%増）、経常利益7億19百万円（前年同期比1.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益4億22百万円（前年同期比16.5%増）と増収増益になりました。

セグメント別の業績を示すと次のとおりです。

①水産事業

主力のエビ飼料類は、10月以降の海水温の低下などにより育成用飼料の販売が伸び悩み、前年同期を若干下回りました。海外向けに関しては、海外事業部開設による販売強化の成果も表れ、前年同期を上回りました。

魚飼料類は、ハマチ類に関しては、在池尾数の減少などにより自社製品・受託製品とも販売数量が伸び悩み、前年同期を下回りました。マダイ飼料類も在池尾数の減少などにより前年同期を下回りました。

子会社では、永屋水産株式会社の取扱高が前年対比13.4%増と好調に推移しております。

その結果、売上高は76億22百万円（前年同期比1.7%増）、セグメント利益は6億78百万円（前年同期比5.7%減）となりました。

②食品事業

食品事業では、主力の皿うどん類や即席めん類、ラーメン類及びカップ類は順調に推移しました。うどん類、そば類及びそうめん類は前年同期を下回りました。

子会社では平成28年7月に子会社化した株式会社なかしまの冷凍かき揚げ等の販売が通期寄与しております。

その結果、売上高は36億36百万円（前年同期比11.2%増）、セグメント利益は2億89百万円（前年同期比16.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ12億52百万円増加し134億93百万円となりました。これは、主として季節的要因により受取手形及び売掛金が12億82百万円増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末と比べ8億13百万円増加し70億9百万円となりました。これは、主として買掛金が3億50百万円増加、短期借入金が10億81百万円増加、長期借入金が5億14百万円減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末と比べ4億38百万円増加し64億83百万円となりました。これは、主として利益剰余金が3億66百万円増加、その他有価証券評価差額金が57百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月16日に公表しました「平成29年3月期決算短信」における業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,575,417	2,315,797
受取手形及び売掛金	1,621,062	2,903,416
商品及び製品	464,502	453,950
仕掛品	143,098	100,368
原材料及び貯蔵品	1,065,557	1,058,502
その他	162,333	275,048
貸倒引当金	△11,801	△12,973
流動資産合計	6,020,171	7,094,109
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,370,001	1,368,741
機械装置及び運搬具(純額)	795,264	732,008
土地	2,100,777	2,108,625
その他(純額)	349,453	414,632
有形固定資産合計	4,615,498	4,624,008
無形固定資産		
のれん	508,056	431,322
その他	42,306	56,760
無形固定資産合計	550,363	488,082
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,095,296	1,327,623
貸倒引当金	△40,774	△40,774
投資その他の資産合計	1,054,522	1,286,849
固定資産合計	6,220,384	6,398,940
資産合計	12,240,555	13,493,050

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	734,874	1,085,766
短期借入金	1,511,392	2,592,892
未払法人税等	164,062	137,754
賞与引当金	136,887	69,903
その他	491,520	463,737
流動負債合計	3,038,736	4,350,054
固定負債		
長期借入金	2,339,586	1,825,111
役員退職慰労引当金	448,984	467,779
退職給付に係る負債	84,440	84,234
その他	284,233	282,646
固定負債合計	3,157,243	2,659,771
負債合計	6,195,980	7,009,825
純資産の部		
株主資本		
資本金	603,900	603,900
資本剰余金	458,400	458,400
利益剰余金	4,911,851	5,278,157
自己株式	△28,968	△28,968
株主資本合計	5,945,182	6,311,488
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	99,392	157,249
その他の包括利益累計額合計	99,392	157,249
非支配株主持分	—	14,486
純資産合計	6,044,575	6,483,224
負債純資産合計	12,240,555	13,493,050

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	10,768,928	11,258,561
売上原価	8,441,299	8,837,935
売上総利益	2,327,628	2,420,626
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	333,671	362,649
貸倒引当金繰入額	737	1,172
給料及び賞与	424,688	447,925
賞与引当金繰入額	25,167	30,384
退職給付費用	14,160	15,130
役員退職慰労引当金繰入額	15,795	18,795
その他	882,684	874,229
販売費及び一般管理費合計	1,696,903	1,750,287
営業利益	630,725	670,338
営業外収益		
受取利息	1,248	1,940
受取配当金	4,516	6,961
為替差益	11,526	68
補助金収入	—	22,980
雑収入	78,546	32,251
営業外収益合計	95,837	64,202
営業外費用		
支払利息	14,523	13,520
雑損失	2,154	1,633
営業外費用合計	16,678	15,153
経常利益	709,884	719,387
特別利益		
投資有価証券売却益	—	9,345
特別利益合計	—	9,345
税金等調整前四半期純利益	709,884	728,732
法人税、住民税及び事業税	294,970	256,680
法人税等調整額	52,122	49,497
法人税等合計	347,093	306,178
四半期純利益	362,791	422,554
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△213
親会社株主に帰属する四半期純利益	362,791	422,767

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	362,791	422,554
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26,242	57,856
繰延ヘッジ損益	2,606	—
その他の包括利益合計	28,848	57,856
四半期包括利益	391,640	480,411
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	391,640	480,624
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△213

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	水産事業	食品事業			
売上高					
外部顧客への売上高	7,497,620	3,271,308	10,768,928	—	10,768,928
セグメント利益	719,655	249,457	969,112	△259,228	709,884

(注) 1 セグメント利益の調整額△259,228千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用等であり、提出会社の管理部門に係る販売費及び一般管理費269,922千円、営業外収益19,819千円、営業外費用9,124千円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	水産事業	食品事業			
売上高					
外部顧客への売上高	7,622,169	3,636,392	11,258,561	—	11,258,561
セグメント利益	678,680	289,252	967,932	△248,545	719,387

(注) 1 セグメント利益の調整額△248,545千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用等であり、提出会社の管理部門に係る販売費及び一般管理費250,353千円、営業外収益12,004千円、営業外費用10,196千円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。